

創立100周年に向けて、未来のための10年に。

横浜市立大学は、2028年に創立100周年という大きな節目を迎えます。そして、本年の創立90周年を、100周年に向けた「カウント・ダウン」のスタート年と位置づけ、さらなる発展を目指し、一体感をもって未来を示す10年にしたいと考えています。

横浜市立大学の歴史は古く、昭和3(1928)年に設立した横浜市立横浜商業専門学校(Y専)まで遡ります。その後、昭和19(1944)年設立の横浜市立医学専門学校(後に横浜医科大学)が統合され、横浜市立大学としてこれまで歴史と伝統を育んできました。平成17(2005)年には、公立大学法人横浜市立大学に生まれ変わり、平成31(2019)年から国際教養学部、国際商学部、理学部、データサイエンス学部、医学部の5学部となります。そして、5学部、5研究科、附属2病院を擁した総合大学として常に進化し続けています。

周年事業は、大学の発展を見守り支援して下さった「市民の皆様」に感謝の意を表し、学生や教職員、卒業生、市民の皆様をはじめ、関係者の方々と「100年に1度の喜び」を分かち合

い、横浜とともに歩む総合大学として、「さらなる発展」を新たに決意する貴重な機会だと考えています。100周年に向けたこれからの10年間、わたしたちは、横浜市立大学を支えていただいたすべての方々への感謝を忘れず、歴史と伝統を重んじながら、また次の100年という未来に向けて、本学の発展のために総力を挙げて邁進していく所存です。周年事業のコンセプトとして掲げたYCUビジョン100により、思いを新たに未来を見据え、未来に向けたプロジェクトを遂行してまいります。

どうぞ、皆様のお力添えを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



理事長 二見 良之



学長 窪田 吉信

2018年11月吉日
公立大学法人横浜市立大学 理事長 二見 良之
横浜市立大学 学 長 窪田 吉信



YCU100 CONCEPT BOOK 2018年11月発行
編集・発行 横浜市立大学創立90周年記念事業実行委員会 〒236-0027 神奈川県横浜市金沢区瀬戸22-2 045-787-2021

YCU100 Concept Book 2018



横浜市立大学は、2018年に創立90周年を迎えます。

ここから2028年(100周年)に向け、
未来を描き、未来を創る10年が始まります。

YCU Vision 100

YCU Vision 100、それは、

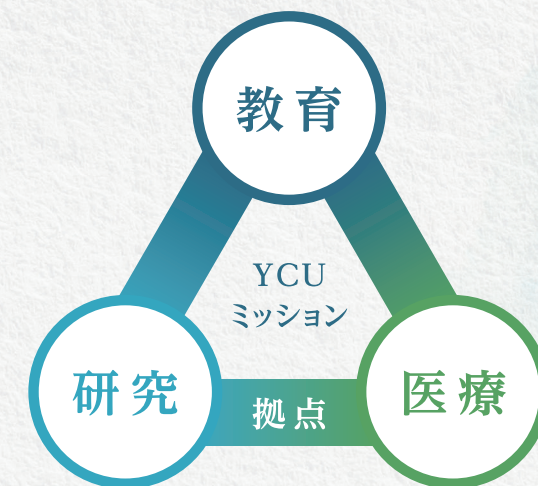
YCUが歩んできた歴史の足跡を振り返り、これからの厳しい時代を見据え、

次の100年に向けて思いを新たに踏み出すための、未来への誓い。

変わらぬ使命であるYCUミッションを核とし、教育・研究・医療を軸に、

時代に果敢に挑み、さらなる発展を目指します。

ヨコハマとともに歩み、ヨコハマから世界に羽ばたくために。



4つの重点事業

- 教育 「ヨコハマから世界へ羽ばたく」グローバル人材の育成
- 研究 「世界をリードする」研究成果の創出と市民への還元
- 医療 「医療の知の創生・発信」附属病院の機能強化・再整備
- 拠点 国際交流と知的資源を還元する拠点形成

YCUミッション

国際都市横浜とともに歩み、教育・研究・医療分野をリードする役割を果たすことをその使命とし、社会の発展に寄与する市民の誇りとなる大学を目指す

周年ロゴマーク

コンセプト 「パレット palette」

YCUを思い、YCUに関わるすべての人が思いのままに未来を描く。伸びやかな曲線と柔らかなタッチで、自由に、大胆に発展していく姿をイメージ。



キーメッセージ

感謝

喜びを
分かち合う

さらなる
発展を決意

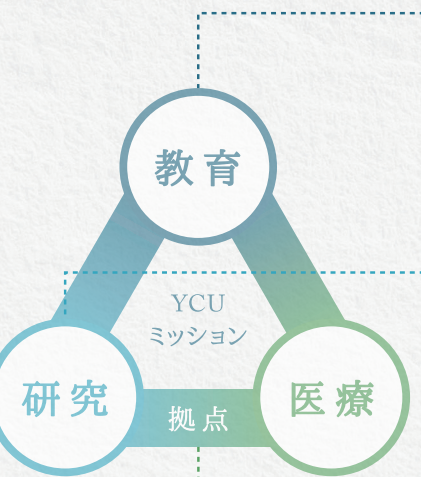
未来へ、寄附を贈る

YCU100 募金

YCUを応援するキモチをカタチにしよう

100周年を迎える2028年までの10年間、
YCUビジョン100を推進するための3つのプロジェクトを展開します。
あなたの寄附で、YCUの未来が広がります。

3つの記念事業プロジェクト



01 教育 世界に羽ばたくグローバル人材育成事業 ビジネス人材育成・留学支援プロジェクト

少子高齢化や国際競争が進む厳しい時代において、世界で活躍する優れたビジネスリーダーを輩出するため、グローバルな視点から専門性を高める海外インターンシップ等にかかる費用を支援。さらには、海外留学・研修プログラム等、学生の海外における活動を広く支援します。

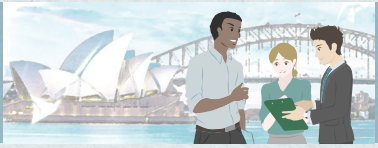
予定資金2億円以上



YCU留学サポート
奨学金を拡充



海外ビジネス体験・留学経験
のための経済支援を強化



1000人の学生を
海外へ

02 研究 世界に発信する研究創生事業 新たな研究創生プロジェクト

新たな医療や横浜のさらなる魅力の創出に向けた研究プロジェクトを展開し、積極的に還元していきます。また、この研究プロジェクトを通じて将来を担う優れた研究者を育成するとともに大学教育の一層の充実化を図り、市民の誇りとなる大学であり続けます。

予定資金2億円以上



プロジェクト構成・
実施期間の組み立て



新たな研究プロジェクト
の始動



10の研究
プロジェクトを推進

かもめプロジェクト報告会
(寄附によりスタートした研究プロジェクト:6P参照)

03 拠点整備 学生のための環境整備事業 学生生活・環境改善プロジェクト

学生が発想豊かに学び、伸び伸びとキャンパスライフを送るための環境づくりを進めます。サークル棟の施設改修、学修スペースや学生交流室の設置など、学生のためのキャンパス環境を整備します。

予定資金2億円以上



学生のニーズ・
実態調査

4キャンパス整備プラン
(金沢八景、福浦、鶴見、舞岡)



自主学修スペースの増設



食事や休憩ができる場所の増設

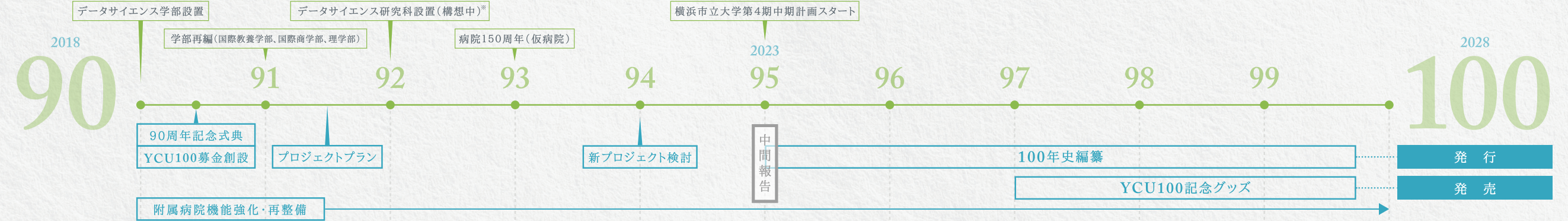


老朽化したサークル棟の改修

学生のための
スペース改修・設置

整備実施
報告

90周年から100周年までのロードマップ



100周年記念式典

記念事業
プロジェクト報告

海外体験報告

研究成果発表
論文集発行

☆各プロジェクトの詳細、経過等については、大学Webサイトをご覧ください。

※研究科名は仮称。設置構想中につき設置年度等は変更する場合があります。


ヨコハマとともに歩む

受け継がれる伝統 国際性・進取性に富む学風

YCUの歴史には、時代を駆け抜けた人々の想いがあります。商学の発展のために、医療の発展のために、力を尽くした先人たちがいます。時代をも越える英知を持ち、懸命に時代をリードしてきた人々。わたしたちは歴史の一途をたどりながら、先人の功績に感謝し、そして世界を目指し、さらに時代の先へと向かって歩き続けます。伝統と革新のその先に、わたしたちの目指すYCUの姿があります。

1859


横浜開港



1853年
ペリー来航

1871


早矢仕有明が「仮病院」を開設
(病院の起源)



早矢仕 有明
(1837-1901)
医師・実業家であり、丸善創始者。福沢諭吉の門下生でもあった。

1874


仮病院が神奈川県に移管され、「県立十全医院」と改称



Duane B. Simmons
(1834-1889)
米国人宣教師兼医師として来日。仮病院では週1回診療をし、1880年まで十全医院の中心となって活躍した。

1882


横浜商法学校 (Y校) 設立



当時の学生たち

1898


横浜市立十全看護婦養成所設置
(看護学科の起源)



1924年
大震災後の仮病院
当時の看護婦の様子

1928


横浜市立横浜商業専門学校 (Y専) 設立
(YCUの創立年)



1942年頃
横浜市立経済専門学校

1944


横浜市立医学専門学校設立



1960年頃の金沢八景駅

1949


横浜市立大学新制大学の設置認可
横浜医科大学設立



1954年
箱根駅伝に初出場

1952


文理学部が発足し、3学部 (商・文理・医) となる



1963年
建設中の本校舎

2003

創立75周年




いちょうの館
(金沢八景キャンパス)
2004年竣工
創立75周年記念事業として卒業生や企業からの寄附により建設。周囲の緑と調和する外観と、館内の多目的ホールや展示スペースとしても利用可能なオープンな空間は、学生や教職員だけでなく広く地域の方々にも親しまれている。

2005

法人化「公立大学法人横浜国立大学」発足

2018

データサイエンス学部設置



かめプロジェクト
2018年～
患者さんからいただいた遺贈をもとに医学研究の発展を目指す研究プロジェクトが始動

2019

国際総合科学部を国際教養・国際商学部・理学部の3学部再編し、5学部体制へ


沿革

1882		1888		1917		1928		1944		1949		1952		1971		1995		2005		2018		2019	
横浜商法学校 (Y校)		横浜商業学校		横浜市立 横浜商業学校		横浜市立 横浜商業専門学校(Y専)		横浜市立 経済専門学校		横浜市立大学 商学部		横浜市立大学 (商・文理・医) 横浜市看護婦養成所		医学部付属 高等看護学校		横浜市立大学 (商・国際文化・理・医) 看護短期大学部		横浜市立大学 (国際総合科学部／ 国際総合科学学科、医学部／ 医学科・看護学科)		横浜市立大学 (国際総合科学部、データ サイエンス学部、医学部/ 医学科・看護学科)		横浜市立大学 (国際教養学部、国際商学部、 理学部、データサイエンス学部、 医学部/医学科・看護学科)	
								1944		1949						1991		2000		2005			
								横浜市立 医学専門学校		横浜医科大学				医学部附属 浦舟病院		医学部附属 市民総合医療センター		附属市民総合医療 センター					
1871		1872		1874		1891		1898		1944		1949		1954		1991		2005					
仮病院		横浜中病院 横浜共立病院		県立十全医院		横浜市十全医院		横浜市立 十全看護婦養成所		横浜市立医学専門学校 附属十全病院		横浜医科大学病院		横浜市立大学 医学部病院		医学部附属病院		附属病院					

YCU100募金 募金要領


対象事業

01




ビジネス人材育成・
留学支援プロジェクト

02



新たな研究創生
プロジェクト

03



学生生活・環境改善
プロジェクト

募集目標額	募資金額	募金期間
6億円	個人 一口1万円（一口によらないご寄附につきましてもありがたくお受けします。） 法人 一口の定めはございません。	2018年11月1日～ 2028年12月31日

申込方法 - 次のいずれかの方法でお申し込みください。

1. 払込取扱票（ゆうちょ銀行）

専用の払込用紙に所定事項をご記入の上、最寄りのゆうちょ銀行からお振込みください。
（手数料はかかりません。）
払込用紙がお手元にない方は、右記お問い合わせ先までご連絡ください。後日お送りいたします。
※ ご寄附の使途（対象事業）を指定される場合は通信欄にご記入ください。

2. クレジットカード、コンビニ、Pay-easy

大学Webサイト(YCU100募金)のページからお申し込みいただけます。

寄附者の方への顕彰

- ご寄附いただいた方全員の芳名録を作成いたします。（掲載の承諾をいただいた方のみ）
- ご寄附累計額が合計10万円以上の個人、法人・団体の皆様につきましては、「YCU100募金寄附者銘板」にご芳名を記し、未永く顕彰させていただきます。

税制上の優遇

1 個人の場合

横浜市立大学へのご寄附には税法上の優遇措置が適用されます。後日お送りする領収書を控除証明書として確定申告書に添付し、所轄税務署へご提出ください。

(1) 所得税

寄附金額（その年の総所得金額等の40%を上限）から2,000円を引いた額を、当該年の所得金額から控除できます。
 $\text{所得から控除される金額} = \text{寄附金額} - 2,000\text{円}$
所得金額から上記控除額およびその他の所得控除額を差し引いた後の金額に、所得に応じた税率を乗じて、所得税額が決定します。

(2) 住民税

寄附をした翌年1月1日時点で神奈川県または横浜市にお住まいの方は、寄附の翌年の個人住民税の控除を受けることができます。

$\text{住民税控除額} = (\text{寄附金額}^{\ast 1} - 2,000\text{円}) \times \text{控除率}^{\ast 2}$

$\ast 1$ その年の総所得金額等の30%が上限

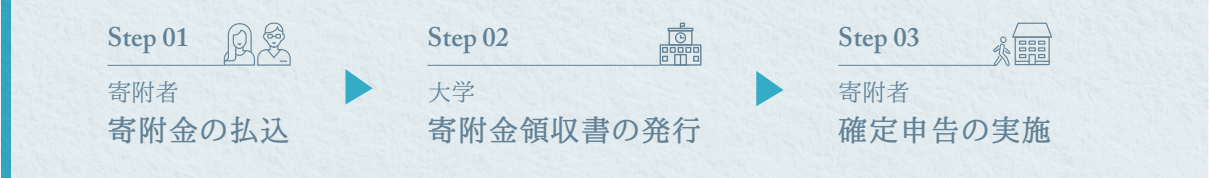
$\ast 2$ 横浜市以外の神奈川県市町村にお住まいの方は2%、横浜市にお住まいの方は10%です。

2 法人の場合

法人税法第37条第3項第2号により、寄附金の全額を損金算入することができます。

優遇措置を受ける手続き

- 確定申告の際に、本学が発行する「寄附金受領証明書」を添えて税務署に申告してください。
（住民税の寄附金控除のみを受ける場合は、市区町村に申告してください。）
- 「寄附金受領証明書」は、入金方法により到着までに10日から3週間程度かかる場合がございますので、ご容赦ください。



法人からのご寄附について

会社等法人からのご寄附については「法人用寄附申込書」をお送りいたしますので、お手数ですが、ご連絡願います。

お問い合わせ先

YCU100募金 事務局（公立大学法人横浜市立大学 基金担当）

Tel: 045-787-2447 E-mail: kifu@yokohama-cu.ac.jp

※ プロジェクトの詳細、申込方法、顕彰については、大学Webサイトをご確認ください。

